

児童センターの現状報告

★子育て支援で広がる^わ話

1人で育児をするのは大変。



センターに遊びにきたら。

- ・親子で安心して遊べる場の提供
- ・気軽に相談できる関係作り
- ・いろいろな講座

ちびっこ広場
母と子クラブ
親子リトミック
英語でリトミック
読み聞かせ

※子どもを通じて保護者同士の
つながりの **話** を広げる
コミュニケーション

★健全育成講座で高めあ^わう我

子どもがいては
講座は無理だわ



私たちがみて
あげるわ。



- ・子育て中の方、子育てに関わる方を対象にした連続講座。
- ・託児ボランティアさんの活用

※今の自分^{自分磨き} (**我**) より少しステップアップすることを目標に、楽しみながら受けられる講座の提供



ちよつと・ステップアップ講座

わ わ わ わ 話 我 和 の 輪

子育て

スキル
アップ

遊び

子ども、家庭と手をつなぎ、大きな**輪**になるように!!

★遊びを通してひびきあ^わう和

ゲームは面白いぜ。



同じくらい楽しい遊びがあるよ。



- ・季節が感じられる遊びや興味のある遊びの提供

※遊びを通し友だちとの **和** が広がるように
つながり



ボードゲームを楽しむ

★話&我&和をつなげる^わ輪

保護者同士のつながりの **話**
高めあ^わう **我**
こども同士のつながりの **和**

※話 **我** 和 をつなげる **輪** となる
※子ども達が安心して遊べる場、乳幼児の保護者が気軽に来館できる場となるよう努める

27年度の取り組み

- ・「お父さんと遊ぼう」・「はっぴー英語」
- ・子ども達の行事への企画参加



「お父さんと遊ぼう」
脱出ゲームに挑戦



平成27年度 あじおか児童館
(ばるもあじおか)
5つの理念で運営
「遊ぶ楽しさを共に体験
友だちの輪を広げよう」

① 地域ぐるみで育ち合う児童館

- ・地域で支え合う運営の仕組みの地域運営協議会、サポーターミーティングの開催。
- ・地域サポーターと作りあげるサマーフェスティバル、ハッピーバースデー、スプリングフェスティバル。
- ・地域の協力による児童館だよりの回覧実施。
- ・地域のおやじの会、更正保護女性会、地域包括支援センター、子ども会との連携。

② 多世代で育ち合う子育て支援

- ・親子でふれあう「えいごであそぼ」「ハローイングリッシュ」「がっきであそぼ」「リトミック」の開催。
- ・お母さん方の交流の場としてのにこにこランドや赤ちゃんサロン、パパ会の開催。
- ・ベビーマッサージ、産後ヨガの開催。
- ・読み聞かせの「お・は・な・し」や読み聞かせグループによる「本とあそぼっ!」の開催。

③ 中高生の集い使える児童館

- ・中学生19:00、高校生21:00までの学習室、音楽スタジオの利用。
- ・中高生ボランティア、サポーターのイベント等への参加・協力。
- ・ジュニア奉仕団による日常の児童館活動への協力。

④ 多文化共生できる児童館

- ・ポルトガル語やスペイン語の翻訳版児童館便りの発行。
- ・インターナショナル遊びの開催。
- ・ポルトガル教室の開催。

⑤ 社会教育を担う児童館

- ・食育の展開としての「キッチンキッズ」の開催
- ・かまどを使っの体験活動「ザウルスまんじゅうづくり」や「おこしものづくり」の実施。
- ・地域の自然愛護の心を育む「ばるもあガーデンづくり」の開催。
- ・作って遊ぶ「クラフトルーム」の開催。
- ・職業人体験学習や社会体験研修生の受け入れ。
- ・ホームページによる情報発信。



○地域運営協議会の開催



○サマーフェスティバルの開催



○地域包括支援センターとの連携



○パパとのふれあい遊び



○中高生の学習室の利用



○キッチンキッズ
(かまどでバームクーヘンづくり)



平成 27年度 しのおか児童館

5つの理念で運営

「児童館で遊ぼう・楽しもう」

「地域と共に育ち合う児童館」

1) 地域ぐるみで育ち合う児童館

- ・地域運営協議会が支える地域運営の仕組み。
- ・児童館まつり、夏まつり、もちつきなど、地域おやじの会によるサポート。
- ・篠岡小学校の校地を借りて、「きもだめし」の開催。
- ・桃ヶ丘小学校、篠岡小学校の総合学習への協力、連携。
- ・篠岡たんけんカルタを使ってカルタとり大会の開催。

2) 多世代で育ち合う子育て支援

- ・毎月開催「えいごであそぼ」「楽器であそぼ」「ハローイングリッシュ」「リトミック」
- ・毎週開催「赤ちゃんサロン」お母さんたちの交流の場。
- ・「ベビーマッサージ」「赤ちゃんと一緒に産後ヨガ」の開催。
- ・子育て相談員を配置し、子育て支援、相談業務を強化。

3) 中高生が集い使える児童館

- ・21 時までの夜間活用（中学生は 19:00 まで、高校生は 21:00 まで）
- ・篠岡中学校ジュニア奉仕団の活躍。
- ・児童館まつり、きもだめしの中学生ボランティア。
- ・篠岡中学校吹奏楽部のニューイヤーコンサート。
- ・高校生の学習室利用の増加。

4) 多文化共生できる児童館

- ・ポルトガル語、スペイン語の翻訳版児童館だよりの発行。
- ・「インターナショナルあそび」の開催。

5) 社会教育を担う児童館

- ・食育の展開として、「キッチンキッズ」の開催（地域サポーター）。
- ・作ってあそぶ「クラフトルーム」の開催。
- ・父母クラブ主催の「人形劇」の開催。
- ・「コンサート」（7回）の開催。
- ・ホームページによる情報発信。
- ・篠岡中学校・桃陵中学校の「職業人体験学習」の受け入れ。

6) その他

- ・一輪車・竹馬・三輪車・スケーター・ブランコなど館庭の有効活用。
- ・子育て支援室の利用者増加。



○地域と連携した児童館まつりの開催



○小学校の総合的な学習への協力



○子育て支援講座 えいごであそぼ



○篠岡中学校吹奏楽部のコンサート



○父母クラブ主催による人形劇



○中学生の職業体験



○館庭でのドッジボール

- *あそびを通して仲間の大切さを知る。
- *友だちと輪を広げ楽しく遊ぶ。
- *楽しく過ごしていただける居場所づくり。

（１）子育て支援室の充実

- ・職員の常駐により身近な相談相手として、話ができ家庭的な雰囲気づくりに心がけています。
- ・子育ての交流、情報交換の場でもあり、ゆったりとくつろげる居場所づくりの提供。
- ・先輩ママ達のアドバイスを聞きながら、同じ悩みを持つママ達が楽しく育児が出来るよう「集まれ！双子ちゃん」の開催。
- ・支援室で仲良くなったママ達のサークルも出来つつあります。



<支援室にて読み聞かせ>



<よちよち広場>



<集まれ双子ちゃん！>

（２）地域との連携

① 保育園との交流

年間の行事を聞きながらハロウィンや消防訓練などイベント時に交流をはかっています。

② 地域と母親クラブとの連携

3地区合同消防訓練の定着 ・地域のおまつりに参加

児童館行事には欠かせない母親クラブ員との連携

③ 保健センターとの連携

小牧児童館の「児童館紹介のチラシ」を作成し赤ちゃん訪問時に配布していただくよう依頼しています。



<保育園との交流ハロウィン>



<3地区合同訓練（雨天の為室内）>



<上新町おまつり>

（３）親子で友達と協力し合う活動の充実

- ・夏の体験を家族みんなで力を合わせておこなう
- ・行事や遊びの経験を通した子どもの育成

<家族夏体験> →



小牧南児童館の現状報告

◎ 地域とともに歩む、あたたかい児童館をめざして

- (1) 季節感のあるイベントや工作を
 - 伝統的な行事を大切に
 - 同年齢・異年齢での遊びや交流を重視
 - 様々な年齢の子どもたちに見合った工作の工夫



夏祭り



クリスマス会



ハロウィン

- (2) クラブや広場の充実を
 - 職員のクラブ運営の工夫（母と子、運動、体育）
 - 広場の充実（1歳児の広場・年中組）
 - 子育て支援室の担当職員による相談活動
- (3) 地域との連携を
 - 保育園、小中学校との関わり
 - 健全育成会議への参加・体育大会の見学
 - 問題行動等への対応
 - 南部コミュニティ運営委員会との関わり
 - 館だよりやHPによる情報発信（保育園、小学校、中学校、子供会）
 - 母親クラブ役員会と連携してのイベント運営 夏祭り・春休みお楽しみ会

平成27年度 北里児童館 (愛称:きたっこはうす)

「あそびを通して仲間作りを。地域との繋がりを大切に。」



【1】社会性の伸長

- ・ 同年齢・異年齢集団あそびの支援
 - ↳ 様々なおもちゃのあそび方やゲームのルール等の説明
 - ・ クラブ活動の充実
 - ↳ 母と子クラブ、運動あそび、体育あそび、ハンドメイド、クッキング
- 27年度からクラブ参観日を設け保護者に参加して頂いた
「集まれ年中組」「できるよ年少組」の自由参加教室
講師による教室(英語リトミック・運動・体育・クラフト・料理)



レクキッズ



クラブ参観日

【2】ふれあえる場の設定

- ・ 交流しあえるイベントの企画
 - ↳ 夏祭り、ハロウィン、子ども忘年会、冬休み挑戦講座
- ・ 手作りによる遊具やゲームの提供
 - ↳ 今月のあそび・工作・レクキッズ・木工教室・父親と遊ぼう



支援室ぴよぴよひろば

【3】子育て支援

- ・ 子育て支援室でのニーズに対応
 - ↳ 保育図書コーナー設置、広場の開催時間の延長
 - ・ 子育て関連の情報発信
 - ↳ 支援室常勤職員との関わり ベビーキープ設置、
 - ↳ 保育関係の市の取組みの紹介、11月から支援室便り配布
- パパママ応援会・ベビーマッサージ



消防署見学

【4】地域連携

- ・ 保育園、小学校、中学校との関わり
 - ↳ 保育園 園児の子育て支援室の団体利用
 - ↳ 小学校 里の子学級(講師として参加)・児童クラブの団体利用
 - ↳ 中学校 ジュニア奉仕団の活動・特別支援学級への支援
- ・ 地域の団体との関わり
 - ↳ 北里中学校区行事「この指とまれ」(講師として参加)
- ・ 地域の団体との関わり
 - ↳ 児童デイサービスNPO法人・発達支援グループの団体利用
- ・ 館だよりによる情報発信
 - ↳ 幼稚園1園、保育園3園、小学校2校、中学校1校、図書室
 - ↳ 北里児童クラブ、区長から地域へ回覧、子ども会14団体
- ・ 母親クラブ役員と連携してイベント運営
 - ↳ 講習会「ママ達のティーパーティー」「ハンドメイド財布作り」
- ・ 学校行事の職員参観
 - ↳ 運動会、体育大会、学校公開、健全育成会議、学校評議委員会 文化祭



ママ達の財布作り



コマキッズ北里バス停



ハロウィン撮影会



ママ達のティーパーティー



寄贈ピアノ

H27 年度 小牧市西部児童館 現状報告

基本方針

【 来た人が笑顔になれる場所 】

開館から10年、コミュニティセンター複合施設として、運営協議会をはじめ地域の方々と様々な取り組みを行なっています。施設の特徴を活かした季節の行事はもちろん、『来た人が笑顔になれる場所』を合言葉に、来館した親子が笑顔になれるように、職員も笑顔で気持ちの良い対応を心掛けます。

【子育て支援】

- 子どもの成長に合わせた活動の場を提供する
- 子育て親子の交流の場を提供する
- 安心安全な居心地の良い空間をつくる

より一層、親子がゆったりと過ごせるよう、館内レイアウトを変更しました。



→



室内も明るくなり、ゆったり安心して過ごせると好評です。

・ひよこ広場	週1回
・ちびっこ広場	週2回
・読み聞かせ	月2回
・リトミック	月1回
・お誕生日会	月1回
・ベビーマッサージ	年3回
・育児相談	年4回
・英語であそぼ	年6回

【遊びを通じた子どもの育成】

- 日常的な遊びを通して（同年齢、異年齢集団）
- クラブ活動（「母と子」「ボールあそび」「運動・体育あそび」「おえかき」「クッキング」）
- 季節の行事（七夕、お月見、ハロウィン、クリスマス会、春秋の親子運動会等）
- 西部らしさ（講堂、芝生広場、畑等を活用した行事の実施）



親子運動会



おすもうさんと遊ぼう



夏祭り

【地域との連携】

- 運営協議会との合同イベント開催（夏祭り、防災フェア、ハロウィン、ニューイヤーフェスタ）
- 地域の方々（ボランティア）との交流（敬老の日イベント、ハロウィン等）
- 館だよりを通じた情報発信
- 小中学校との連携（総合学習の受け入れ、ジュニアボランティアの活躍）



近隣小学校
施設見学



クリスマス会
（運営協議会の方々と）



親子運動会
（ボランティアの方々と）



平成27年度 大城児童館・笑童館・わらべかん

5つの理念で運営

「地域みんなで、楽しさのシェアリング」

①地域ぐるみでの運営

地域運営協議会を設置し、区長、地域有識者、学校関係者、行政、指定管理者と共に児童館の運営内容を協議し評価をいただいています。地域運営として児童館を運営したことによる効果としては、ア) 顔の見える人間関係づくり イ) サポーターづくり ウ) 催事の協力関係づくり エ) 学校との連携づくり オ) 子育てを軸とした支え合いネットワークづくり、として現れてきています。

②多世代での子育て支援

子育て支援について、研修と相談サロンの内容を強化しました。また、多世代で子どもを育てる環境づくりを進めてきました。父親の子育てへの参加、祖父母の孫育て支援など多様な子育て支援が求められています。お母さん同士のママ友づくり支援も進めています。今まで児童館で行われてきた講座に加え、産後ヨガを隔月はじめました。子どもの成長に合わせた講座を用意し、また土日には家族で参加できる講座を開催しています。他には、お母さんも子どもと共にストレス解消のできるダンスピクスを取り入れたり、幼児期から親子で英語に親しむ学べて遊べる企画【ハローイングリッシュ】【えいごであそぼ】を開催しました。

このように多様な子育て支援を展開する中で地域サポーターの協力や、講師紹介等、地域の多世代で子育て支援をしています。

③中高生の居場所

中高生の居場所には何が必要なのか、学習をする場所、音楽やダンスなど表現活動出来る場所、友人と過ごす場所、ボランティア活動の場所として、また学校とも連携し部活動の発表場所の一つとして展開しています。夜間運営を行うこともあり中学生は19時まで、高校生は21時まで利用し、特に学習室の夜間利用は、高校生が多数を占めています。音楽室は夜間や休日に多く利用されています。

④多文化共生

日系ブラジル人は多く暮らされています。児童館では館便りの翻訳、児童館での通訳、ポルトガル語母語講座、インターナショナルあそびを開催しています。職員に日系ブラジル人が勤務して、児童館における多文化共生を展開しています。

⑤社会教育の展開

- ・地域ぐるみで学び育ち合う行事を催しとして展開しています。
- ・12月には地域の音楽家を講師にコンサートの開催、9月と2月には大人向け夜のコンサート、1月にはおもちつき、3月地域ぐるみでのわらべかんまつりを開催。
- ・10月10日、24日には地域のアートイベント『バンブーインスタレーション in おおくさ』に作品参加し、児童館利用の幼児親子と大城小学校の親子と一緒に田んぼに作品を作り入賞しました。親子で夢チャレンジを行いました。
- ・クリスマスコンサートでは、中高生で編成されたJAZZのビッグバンド「フリーヒルズジャズオーケストラ」に来てもらい、地域の中学校吹奏楽部と一緒に出演することが出来ました。このように、地域の中高生や大人もイベントに巻き込み、感動を分かち合い共に成長しています。
- ・独自のホームページにて、利用者への案内や活動の発信を行っています。



子育てサロンの様子



人形劇を親子で楽しむ様子



ハローイングリッシュ ハロウィンパーティー



地域のアートイベントに参加



インターナショナルあそびの様子



クリスマスコンサートの開催